

# 生活創造空間

## にし

NISHI

～アンラシネを目指します～

第33号 2017年7月25日発行

## 「みんなの学校」上映実行委員会の活動を通して

発達支援つむぎ横浜東口ルーム  
施設長兼児童発達支援管理責任者  
庄司 宜史(臨床心理士)

“みんなが住みよい地域をつくる”をスローガンに集まった実行委員で、昨年「みんなの学校」・「GIVEN」という映画の上映会を企画してきました。このスローガンの“みんな”には大人も子どもも、障がいのある人もそうでない人も、という想いが込められています。

私としては上映会を通してより広い人たちに障がいがある方への理解を深めてほしいという思いもありましたが、それよりも障がいを通して関わり合う人の姿から【私が出来ること】を主観的な距離感で考えていただける機会となればと思っていました。例えば目の前に困っている人がいたら、手を差し伸べる人は大勢いると思います。では、2、3m 先の人が困っていたらどうでしょうか。きっと声を掛ける人も手を差し伸べる人もぐっと少なくなるでしょう。5m なら更に少ないでしょうし、10m 先なら気づかない人さえいます。もし気づいたとしても、5m、10m 先だったら困っている人が何故困っているのか、どれくらい困っているのか分からずに、手を差し伸べずに通り過ぎてしまうかもしれません。【私が出来ること】を大半の人が考えず

に終わってしまっているのではないのでしょうか。これからもっと“みんなが住みよい地域”を広げていく時に、どんな些細なことでも構いません。【私が出来ること】を考えてもらえる仲間を少しずつ増やしていくことが重要だと考えています。2、3m 離れていても通り過ぎてしまうのではなく手を差し伸べ、気づいた時に【私が出来ること】を考えてくれる仲間を増やしていきたいと思います。更に自分の周りを見渡せば【私が出来ること】を必要としている人が 5、10m はなれたところにいるかもしれません。そんなとき積極的に近づいて行って手を差し伸べる仲間も増えていったらきっと“みんなが住みよい地域”にもっと近づいていけると思います。

私は現職で療育を通して子どもたちと日々関わっています。その子ども達をもっと多くの人たちに理解をして欲しいし、「地域の中で一緒に生活をしていきたい」と思います。まだまだ、自閉症スペクトラムという障がいの正しい知識や理解の普及は不十分だと感じますし、それにより悩んだり悲しんだりする人もたくさんいます。私一人では【私が出来ること】とても小さいですが、今回の実行委員で同じ志をもつ仲間と一緒に考え【私たちが出来ること】に変わると数百人の人へ【私が出来ること】を考えるきっかけぐらいは作れたのではないかと感じています。これからも“みんなが住みよい地域をつくる”をスローガンに仲間と一緒に【私が出来ること】を探し、共に考え、伝え【私たちが出来ること】を広めていきます。



平成29年6月17日(土)には、映画『given～いま、ここにある しあわせ～』を上映しました！

# 生活創造空間にし研修

## 「児童福祉分野の現状と課題」

エヌ・クラブ 村田 雄一

にし研修は、今年度で8年目を迎えました。西区においても高齢福祉、障がい福祉、児童福祉、社会的孤立、貧困・格差の問題などが多様化・複雑化・深刻化しています。こういった様々な問題を幅広く知って、みんなで解決することが求められ始めています。今年度はそれぞれの分野の現状把握と抱えている課題を報告し合い、どのようなつながりが西区には合っているのかをみなさんと一緒に考えていくことをテーマとしています。

6月29日に開催しました今年度最初のにし研修は、36名もの方々にご参加いただきました！！

今回の研修は、スマイル・ポートの山田さん、どろんこ会つむぎの庄司さんを講師にお招きし、西区の子育ての特徴、課題や地域で望まれる支援などについてお話をいただきました。その後グループに分かれ、それぞれの想いや課題についてグループワークを行っています。

研修に参加して頂いた方々からは、「児童に限らず、どのような課題があり、今現在、どんな取り組みをしているのか知らなかった。」「障がいの有無に関わらず、地域で子育てをしていくためには居場所づくりが必要であることの重要性を知った。」などなど、様々なご意見・ご感想をいただいています。

厚生労働省は、「我が事・丸ごと」地域共生社会の実現を目指していくという方針を決め、今後の福祉改革を貫く基本コンセプトとして位置づけています。今回の研修で学んだ、児童、高齢、障がいなど、対象者によって専門分野が、異なる取り組みを、それぞれが続けて行く仕組みだけではなく、地域づくりとして、地域住民によって「我が事」として繋がりを持って取り組めるような仕組みを作り、様々な対象者によって縦割りになってしまう体制を「丸ごと」受け止めていける体制を作っていく必要があると考えさせられました。

すでに西区では、地域との繋がりを感じられる機会が多く作られ、少しずつですが浸透してきていると感じます。それを、もっと沢山の方々に実感していただけるような、みんなが交流、相談、体験できるような取り組みを、みんなで考えていける機会の一つとして、にし研修を活用していただければと思います。



次回のにし研修は、8月3日(木)18:00~20:00で行います。

藤沢市福祉健康部長の片山 睦彦さんを講師にお招きし、「地域共生社会の実現に向けて ～地域力強化と包括的支援の取り組み～」をテーマにお話していただきます。ぜひ、沢山の参加をお待ちしております！！一緒に地域づくりを考えていきましょう！！





せ っ く し ゃ く ど う  
みんなの節供・みんなの食堂

# たなばた せ っ く ほ う こ く 七夕の節供報告

生活創造空間にしで昨年の7月に始まった、「みんなの節供」ですが、今回の七夕（平成29年7月7日）で2年目となりました。前半のコンサートには、約80名。バイキングには、約160名の方が参加され、おりひめとひこぼしの再会をみなさんで喜びました。

1部はもうおなじみとなりました、おもちゃのはこさんによるコンサート。おりひめとひこぼし。コンサートの中でも無事、再会することができて何よりでした。2部は5階食堂にてバイキング。今回は、焼きそば、俵おにぎり、唐揚げ、ポテト、豚しゃぶサラダ、エビフリッター、デザートなど。縁日・屋台風の料理を並べてみました。

バイキングが終わって、皆さん帰り際には短冊に願い事を書きました。みなさんの願い事、かなうといいですね…。

あったか  
七夕コンサート！



本日のデザート！  
あまーいスイカ、おいしかった。



みんなの願い事が叶い  
ますように！！

みんなでワイワイ  
バイキング！



ひこぼし & おりひめ



次回は、9月8日（金）重陽の節供です。

「みんなの節供」は、コンサート、バイキングはもちろん、地域の皆さんの出会いの場、憩いの場でありたいです。参加された方は、近所の方も誘ってもっとワイワイしましょう。まだ参加したことない方。是非みんなでワイワイしましょう！



## 生活創造空間にし イベントカレンダー

### 8月

- 3日(木) 生活創造空間にし研修② 西区にあったつながりを創っていくために  
地域共生社会の実現に向けて 片山 睦彦氏(藤沢市福祉健康部長)  
18:00~20:00 5階食堂
- 6日(日) スペシャルランチコンサート  
歌・ピアノ・バイオリンによるコンサート  
13:00~13:30 1階エントランスホール 無料
- 19日(土) 夏余暇企画「流しそうめんを食べよう！」 (ガッツ・ビーと西)  
10:00~14:00 \*当選者のみ
- 26日(土) にしよこ&にぎわい寄席  
13:00~ 5階食堂 料金:500円



### 9月



- 8日(金) みんなの節供(重陽の節供)  
16:30~ コンサート(1階エントランスホール)  
17:30~19:00 バイキング(5階食堂)  
15歳以下無料 その他の方 100円



### 10月

- 7日(土) 第8回第3地区福祉フェスタ  
10:00~15:00 模擬店・イベントが盛りだくさん!

#### 男 もや田のもやもや日記

梅雨なのに、すっかり夏らしくなってきましたが、皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

夏といえば、お祭りや花火、スイカなど様々な風物詩を連想させてくれます。私にとって夏といえば、音楽フェスです!! わざわざ暑中、野外で何時間もライブを見続けます。鼻血を出したり、脱水症状や熱中症になる人も沢山います。それでも、何万人もの人たちが集まり、一緒に音楽を楽しむ、アーティストなんか殆ど見えてない、というか、そもそも見る気がない人もいて、何しに来ているんだろう?と思う人もいます。それでも、終わったみんな、満足げな表情で帰っていくんです。

結局「音楽」という共通のキーワードがあって、楽しい雰囲気があれば、人って寄ってくるんだなと。何をするか、楽しみ方は人それぞれで、どう楽しむかが重要になるんだなと。最近、イベントが多く、集客をするためには何が必要か考えることもあり、この場を借りて、自分自身、振り返りをさせていただきました。すみません。

そんなことを改めて感じながら、またフェスに行こう!!と、ウキウキしてきました! みなさん、暑い夏ですが、祭りもよし、美味しいものを食べるもよし、涼しい室内で思う存分眠るもよし、それぞれが思いっきり楽しんで過ごしましょう!! (男 もや田)

生活創造空間にし URL: <http://www.souzoukuukannishi.org>

【発行・印刷】生活 創造 空間 にし広報委員会 〒220-0055 横浜市西区浜松町 14-40

☎ 045-250-6506 (ガッツ・ビーと西) ☎ 045-250-6470 (エヌ・クラブ)